

202 年 月 日

1 候補者及びその功績

候補者	ふりがな	
	氏名※1 又は団体名 (団体の場合は 団体名代表者名)	
	(個人の場合) 会社名等	
	(個人の場合) 所属・役職	
候補者の功績	題名※2	〇〇〇〇〇〇への貢献
	功績の内容 (具体的な 推薦理由) *500字以内で記 入して下さい ※3	<p>次ページ以降の内容も適宜活用しながら記載してください。</p> <p>※1 本表彰の対象とすべき理由となる候補者の功績や貢献が具体的に分かるように記述してください。また、可能な限り、平易な文章で記述願います。</p> <p>※2 功績ごとに時期を明確にしてください。</p> <p>※3 功績は、できるだけ重要度の高い項目の順に記載してください。国内外両方で活動を行っている場合は、グローバルな標準化活動（ITU その他の標準化団体・機関等の役職での活動など）に関する功績、次に国内の標準化活動（TTC その他の標準化団体・機関等の役職での活動など）に関する功績の順に記載してください。</p> <p><例> 候補者は、〇〇〇において〇〇〇に関する研究開発に取り組んだ後、〇〇年から〇〇年まで、〇〇〇における標準化活動に参画し、〇〇〇や〇〇〇などの標準の作成に大きな役割を果たした。 〇〇年から〇〇年まで、〇〇〇プロジェクトにおいて中心的な役割を果たし、〇〇〇に関する標準の〇〇〇の実用化及びその世界的な普及に大きく貢献した。 〇〇年から〇〇年まで、〇〇〇の議長として、〇〇〇技術の標準化に尽力した。また、〇〇〇に大きく尽力した。 〇〇年から〇〇年まで、TTCの〇〇専門委員会委員長として〇〇〇の標準作成を主導した。また、〇〇年から〇〇年まで、TTC 標準化会議副議長として、TTCの活動の活性化や標準作成プロセスの改革を推進した。</p>

※1 候補者が個人の場合、様式大-2に候補者の略歴を記入し、本様式とあわせて提出してください。

※2 題名が表彰のタイトルになります。功績の内容を分かりやすくかつ簡潔に表現してください。
総務大臣表彰については、題名を「〇〇〇〇〇への貢献」という表記にしてください。

※3 年は西暦で記入してください。

2 推薦者及び連絡責任者

推薦者	会社名等	
	所属・役職	
	氏名	
連絡責任者	所属・役職	
	氏名	
	電話番号	
	メールアドレス	

3 候補者の功績について、以下の項目1～3で該当するものすべてに記入してください。
 (年は西暦で記入してください)

項目	項目
1	<p>情報通信ネットワーク分野に係る特に重要な技術又は制度のグローバルな標準の作成又は普及への顕著な貢献</p> <p>(1) 候補者が作成又は普及に取り組んだ技術又は制度のグローバルな標準について、その技術又は制度が現に広く利用され、社会的な意義や重要性が十分に大きいことを示す事実等を具体的に記入してください。</p> <p>【記入欄】</p> <p>※ 技術又は制度の利用状況については、当該技術又は制度が現に利用されていることを示す事実等(普及状況を含む)を具体的に記入してください。</p> <p>※ 技術又は制度の社会的な意義や重要性については、当該技術又は制度が一定程度の社会的意義や重要性があることを示す事実等を記入して下さい。</p> <p>※ 候補者が作成又は普及に取り組んだ技術又は制度の標準が複数ある場合は、それぞれの技術又は制度ごとに記載してください。</p> <p>(2) 候補者が(1)の技術又は制度の標準の作成又は普及に顕著な貢献を行ったことを示す事実等を具体的に記入してください(当該標準の作成又は普及に中心的な役割を果たしたことなど)。</p> <p>【記入欄】</p> <p>※ 候補者が技術又は制度の標準の作成・普及に関し、候補者による提案、標準化されるまでの取り組み、標準の普及のための活動及びそれらによってもたらされた効果などについて、それらの貢献を示す事実等を具体的に記入してください(時期などもそれぞれについて記載してください)。</p> <p>※ 候補者が作成又は普及に取り組んだ技術又は制度の標準が複数ある場合は、それぞれの技術又は制度ごとに分けて記載してください。</p> <p><例></p> <p>① (標準A)の作成及び普及 (候補者の(標準A)の作成及び普及に対する貢献を示す事実等)</p> <p>② (標準B)の作成 (候補者の(標準B)の作成及び普及に対する貢献を示す事実等)</p>

2

情報通信ネットワーク分野に係るグローバルな標準化機関・団体等のうち主要なものにおける重要な役職への就任、その活動への顕著な貢献

(1) 候補者が役職に就いたグローバルな標準化機関・団体等、これら標準化機関・団体等が標準化において世界的に影響力が大きいことを示す事実等を具体的に記入してください（なお、ITU-T、3GPP、IETF、IEEE、W3Cについては、影響力が大きいことを示す事実等の記載は不要です）

【記入欄】

※ 候補者が役職に就いた標準化機関等・団体等の名称を記載した後、ITU-T、3GPP、IETF、IEEE、W3C、TTC 以外については、それら機関・団体等の影響力を示す事実等を記入して下さい。

<例>

◆◆◆（標準化機関・団体名）

◆◆◆は、○○○技術の標準を策定するグローバルなフォーラム標準化団体であり、○○○、○○○など、○○○分野の主要企業等が参画している。○○○分野においては、世界的に◆◆◆が策定した技術標準が用いることが基本となっている。

(2) 候補者が(1)のグローバルな標準化機関・団体等において就いた重要な役職（注）、候補者が当該役職者として行ったグローバルな標準化活動や当該標準化機関・団体等の運営等に顕著な貢献を行ったことを示す事実等を具体的に記入してください。

（注）当該標準化機関・団体等における役員、グローバルな標準化活動若しくは当該機関・団体等の運営等に特に重要な役割を担う会合の議長若しくは副議長又はそれらに相当する役職を指します（例：ITU-TのTSAG・SGの議長・副議長、3GPPのTSG-WGの議長・副議長など）。

【記入欄】

※ 候補者が就いた役職名（組織名を含む）を記載した後、候補者の貢献を示す事実等を記入して下さい。

※ 候補者の貢献については、候補者が、役職者（例：ITU-T SG議長など）として、標準の作成・普及に関して行った取組み、標準化団体等の組織の運営などに関して行った活動及びそれらによってもたらされた効果などについて、それらを示す事実等をできるだけ具体的に記入してください（時期などもそれぞれについて記載してください）。

※ 候補者が作成又は普及に取り組んだ技術又は制度の標準が複数ある場合は、それぞれの技術又は制度ごとに分けて記載してください。

<例>

① ▲▲▲（役職名）

（候補者の▲▲▲としての貢献を示す事実等）

② ▼▼▼（役職名）

（候補者の▼▼▼としての貢献を示す事実等）

3	<p>1、2のほか、情報通信ネットワーク分野に係る標準化に関する顕著な貢献</p> <p>1、2で記入したもののほか、候補者が情報通信ネットワーク分野に係る標準の作成又は普及に顕著な貢献（注）を行ったことを示す事実等があれば、具体的に記入してください。 （注）1又は2の顕著な貢献に相当する貢献を指します。</p> <p>【記入欄】</p> <p>※1、2で記載したもの以外の貢献について、それを示す事実等を自由に記載してください。</p>
---	--

以上